

校長だより 第34号



すてきな島



H27.10.30 日間賀中学校長 井本 仁

「あいさつは先に」
「返事は大きく」
「気づき、考え、行動する」

H27日中祭が開催されました

10月27日(火)平成27年度の日中祭(学校祭)が開催されました。すべての生徒が、これまで一生懸命に準備してきた成果を存分に発揮させることができました。生徒会中心に取り組み、すばらしい日中祭になったことを嬉しく思います。保護者の方もたくさんお越しいただき、楽しんでいただけたようでよかったです。本当にありがとうございました。



10月19日(月) 朝会

生徒発表 (10月のテーマ：心温まる話について)

北川 七唯 さん (1年)

島民体育祭では、私たち1年生はクラス対抗の競技で、残念ながらすべて負けてしまった。しかし、なわとびでは本番で40回以上跳ぶことができ、3人4脚では練習の時よりもすごく早く走れた。それで、クラスの団結力が一層深まったと思った。私はまだ1年生なので、来年こそは、クラス対抗の競技で1位を目指してがんばりたいと思う。

校長の話

この日の朝会では、こんな話をしました！

① 知多地方研究集会

先日、この日間賀中学校に多くのお客さんがみえ、皆さんの授業の様子や全体会での3年生の太鼓の演奏などを見てくださり、たくさんのお褒めの言葉をいただきました。「皆一生懸命にがんばっていますね」「太鼓の演奏がすばらしかった」など、言ってくださり、私もとても嬉しくなりました。

② 学校祭について

明日はいよいよ学校祭です。全員でやれることをしっかりやり、マナーや他の人への言葉かけなどをきちんとしながら、大いに楽しんでほしいと思います。すばらしい学校祭になることを期待しています。

③ 杉江先生について

この後、杉江先生がお話をしてくれますので、杉江先生の紹介をします。杉江先生は、私と同じで昨年日間賀中学校に来ました。皆も知っている通り、とても人柄の良い先生です。先月は、卓球部の顧問として半田祭準優勝となったわけですが、生徒たちへの声かけなどから、温かい先生だなあと感じました。また、1年生の学級担任として、毎日、黒板メッセージを書いてくれています。私も経験があるのですが、毎日書くというのは、結構大変なことで、しっかり生徒のことを考えないと書けないのです。ありがたいですね。

杉江 保先生の話 「理科について」

・・・お話の前に薬品を使った実験をしてくださいました・・・

理科には、「化学」「物理」「生物」「地学」の4分野があります。私は小学生の時から理科が好きだったのですが、その中でも、特に「化学」が好きです。実験をすると、色が変わったり、見た目が変わったりします。加熱したり、混ぜたりするだけで変化するので、わくわくします。

生徒は、理科準備室に入ることはほとんど無いわけですが、私は小学生の時に、理科準備室に入らせてもらったことがあり、その時、とても興味をもった思い出があります。学校の先生になれば、実験がたくさんできるなあと思ったものです。今、理科準備室で、授業で使える実験の準備をよくしています。

「世の中のものでも不思議だなあ」「自然はすごいなあ」と思うことがあれば、調べてください。先生からもまたいろいろと紹介したいと思います。

